

令和六年三月高等学校卒業予定者の就職内定状況調査の結果について

貴団体におかれましては、新規高等学校卒業予定者の就職に関し、多大なる御尽力を賜り、感謝申し上げます。

この度、「令和六年三月高等学校卒業予定者の就職内定状況調査」（令和五年十月末現在）の結果がまとまりましたので送付いたします。

今回の調査結果によると、就職内定率は七十七・二%となり、昨年十月末と比べ、一・一ポイント増加しております。

就職内定に至っていない生徒は約二万九千人に上り、引き続き就職に向けた努力を続けているところです。

就職は、生徒が将来に希望を抱き、職業生活に入ろうとする重要な第一歩であります。貴団体におかれては、新規高等学校卒業予定者の求人枠の確保・拡大を図られますよう、格別の御配慮をお願い申し上げます。

採用選考に当たっては、求人秩序の確立を図り、併せて適正な推薦・選考が行われるとともに、女子生徒にも男子生徒と実質的に均等な機会が与えられますよう、御配慮をお願い申し上げます。

なお、貴団体傘下の会員各企業にも、この旨御周知くださいますよう併せてお願い申し上げます。

令和五年十二月十五日

文部科学省初等中等教育局長 矢野和彦

全国中小企業団体中央会 専務理事 殿